

# 城 趾

「城趾が丘の旭光」と校歌にも歌われる「横内城」  
「日本一美味しい水」といわれる清流・横内川  
そんな「清流と古城の里」にある横内中学校は、  
未来に羽ばたく横中生を応援します！

文責：教頭

## 「1学期終業式」校長式辞

みなさんにとって、この1学期はどんな学期だったでしょうか。1学期の終わりに当たり、私も少し1学期を振り返ってみます。

今年度も、With コロナで幕を開けました。遠隔会議システムを使った入学式や生徒総会、全校集会、コロナ対策を講じながら創意工夫した運動会。特に、手拍子を中心にした縦割り応援合戦は、3年生の熱い思いが伝わってきました。練習内容や対外試合に制限があったにもかかわらず、全力を出し切った中体連。横中生のプライドを見ることができました。総じて、横中生の頑張り、笑顔、そして、絆を感じることができた、素晴らしい1学期でした。

今日は、1学期の終わりにあたって、みなさんと「なぜ？」という気持ちについて考えたいと思います。

みなさんは、1日にどれくらい「なぜ？」と感ずることがありますか？私は、かなりたくさん「なぜ？」を感じます。朝起きてニュースや新聞を見て「なぜ、コロナが収まらないんだろう？」とか、好きなプロ野球を見ながら「なぜ、こんな場面で打たれるんだろう？」など、考えればキリがありません。みなさんであれば、「なぜ、勉強するのだろうか？」とか、「なぜ、上手に打てないのだろうか？」「なぜ、自分は英語が苦手なんだろう？」などと考えることが多いのではないのでしょうか。

白熱電球を発明した発明王・エジソンは、アメリカのアハイオ州に生まれ、幼い頃から好奇心の強い子供だったそうです。「1+1はなぜ2になるのか」とか「リンゴはなぜ赤いのか」「なぜABCがあるのか」など、当たり前なことばかり質問して、先生など大人を困らせていたようです。後に彼は「天才とは99%の努力と1%のインスピレーションからなる」と述べており、そのインスピレーションというのが、幼い頃の「なぜ？」を指していたのではないかと思います。

私は、みなさんに、この「なぜ？」を大切にしてほしいと思っています。なぜなら、「なぜ」というのは、心の原動力になるからです。目の前のことに興味や関心がなければ「なぜ？」という感情は生まれません。「なぜ？」があるからこそ、その答えを考えるきっかけになり、実際に行動に移すモチベーションになるのです。例えば、「なぜ、英語が苦手なんだろう？」の裏には、「英語ができるようになりたい」という希望があります。その希望を叶えるために、「単語が覚えられない」とか「授業で先生の話聞いていない」「勉強時間が少ない」など、その原因を考えます。そして、一番の原因がわかったとき、みなさんの心が、「よし、やってみよう」という、実際に行動に移す原動力に変わります。ですから、「なぜ？」という気持ちは、とても大切なのです。

これからみなさんには、たくさんの「なぜ？」を感じてほしいと思います。そして、多くの人から教わったり、自分で調べたり、本を読んだり、実際に体験したりして、その「なぜ？」を解決する楽しさを実感してほしいのです。「なぜ？」は人生そのものを豊かにしてくれる感情だと思います。

明日からいよいよ夏休みです。家族や仲間との交流を通して、たくさんの「なぜ？」を解決して、たくさんのお話を学んでほしいと思います。2学期の始業式では、一回りも二回りもたくましく成長したみなさんと会えることを、楽しみにしています。With コロナの意識を高めながら、楽しく充実した夏休みを過ごしてください。

## ★初めての市中体連夏季大会に出場した1年生の作文を紹介します★

1年2組 福田 椿

私は、陸上部の選手として会場へ行ってたくさんの人の走りを見て、とてもいい経験になったと思います。種目は1年100メートル走と低学年リレーに出場しました。部活での練習や本番前にもバトンパスの練習などを頑張ったので、失敗せずに最後まで走り切れてほっとしました。

100メートル走は前の大会よりもタイムを縮めることができたし、同じ1年生でも走り方や速さが全然違うので、速い人のフォームに近づけられるようにもっと練習を頑張ります。

低学年リレーは前からみんなですっと頑張ってきたので、まずは決勝に出場すること、タイムを1分切ることを目標としてやってきました。ピストルの音が鳴って第1走者が走り始めたときは緊張したけれど、バトンの受け渡しもとても上手にできたので良かったです。タイムも1分を切って目標の決勝に行くことができました。決勝は8位だったけれど、今までで1番良い走りができたと思います。

3年生はこの大会で引退してしまうけれど、先輩の良い走りに少しでも近づけられるように、これからも練習を頑張ります。そして、また大会があったらタイムを少しでも縮めたり、他の人に迷惑をかけないような行動をしたりしたいです。

## ♥「命の大切さを学ぶ教室」が行われました♥

7月16日(金)6校時、青森県警察本部「犯罪被害者支援室」の講師をお招きして、命の大切さを学びました。3年1組で講師の先生がお話しになり、その他の学級にはZoomで配信しました。

犯罪被害者やその遺族が置かれた状況、犯罪被害者支援の必要性と重要性、命の大切さについて理解を深めるとともに、社会全体で被害者等を支える気運の醸成や「犯罪を犯してはならない」という規範意識の向上を図る目的で、DVDを鑑賞しながら授業を進めていただきました。

生徒の表情は真剣そのもので、深く心に刻まれる、内容の濃い授業でした。貴重な機会を与えてくださった警察の方に感謝します。

## 学校はOne Team (ワンチーム) !!

学校には、事務の先生や技能主事さんがいて、みなさんが安全で快適な生活を送るためのお手伝いをしています。

事務の杉田さんは、校内の至る所に植物を置いてくれています。少々弱ってしまった植物も、杉田さんの手にかかれば、見事に息を吹き返します。癒やしの空間は、杉田さんが演出しています！(写真は株分けされたもの)

技能主事の吉田さんは、この広い横内中学校の様々な修繕やワックス掛け、校地内の草刈りや樹木の切り払いなど、あらゆる作業をしてくれています。6月には、前庭駐車場にひょっこり現れたヘビを捕まえてくれました！(その後、蛇にとっても人にとっても安全な場所に逃がしましたよ。)

このように、様々な人たちの支えがあって、私たちの学校生活が成り立っていることを忘れてはいけませんね。



★第72回青森県中学校体育大会夏季大会のバドミントン競技女子シングルスに大釜心彩さんが、ソフトテニス競技男子個人戦に江波戸樟太さんと長内亮太さんペアが出場しました。酷暑の中、青森市の代表選手として立派に戦いました！！本当にお疲れ様でした！！

## 8・9月の主な行事予定

※各学年から配付される週予定等も必ずご確認ください。

### <8月>

16日(月) 1・2年出校日  
17日(火)・18(水) 3年授業日  
24日(火) 2学期始業式  
25日(水) 2年県学習状況調査  
26日(木) 一斉テスト  
27日(金) 避難訓練・口座振替日

### <9月>

1日(水) 2年体験学習 ~2日(木)  
6日(月) クリーン作戦  
18日(土) 市中体連秋季大会 ~20(月)  
22日(水) 振替休業  
24日(金) 中体連報告会  
27日(月) 振替休業・口座振替日  
28日(火) 3年修学旅行 ~30(木)